

ADDS Kids1st鎌倉
 児童発達支援事業所評価公表（自己評価）

公表日：令和5年 3月 24日 回収数8

		設問	回答（人数）		職員の意見	事業所からの回答 （改善内容又は改善目標）
			はい	いいえ		
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	個室または少人数での活動に適した広さが確保されている	
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	個室内の高い位置にも棚があり、子どもの視界を分かりやすく設定しやすくなっている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	体格に合わせた座席等取り組みやすい環境となっている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	鎌倉が第三者評価実績があるかわからず	法人は監事による事業評価を受けていますが、事業所は現在第三者評価を行っていないため、今後外部評価を依頼するか等検討致します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	オンライン研修等案内をいただいています	今後も様々な研修を行っていきたいと考えています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	定期的なアセスメントの他、毎回の支援毎に、支援計画に基づいた課題設定を行い臨んでいる	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	・新版K式発達検査などを使用しています。 ・定期的に発達検査をおこない、適応行動についての検査も行っている。また日々の課題セットは発達段階の一覧から選択できるようになっている。	

	設問	回答（人数）		職員の意見	事業所からの回答 （改善内容又は改善目標）
		はい	いいえ		
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	特に低年齢児に対する家庭での育児（療育）に対する支援を厚く行っています	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	・集団/小集団でのプログラム立案だけでなく、個別指導の課題検討等も互いにやり取りをしながらチームでとりくんでいる。 ・プログラム前後に支援内容や順番、物の配置、実施における注意点の確認と、反省を踏まえたプログラムの改善を行っている	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	達成した課題はその次の発達段階に合わせて変更を加え、適切な支援ができるよう工夫している	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	共通の課題に取り組む子ども同士で小さな規模で集団活動を行う機会を設定している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	職員の出勤時間は常勤/非常勤等で異なるが、全体で情報共有するツールを使って漏れの無いように伝達している	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	同じく、共有できるツールを活用している	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	・電子化したあと、細かい記録が取りづらくなった。 ・個人情報に配慮した形でデータ上での支援記録と共有を行っている	2022年10月から徐々に電子情報での記録を付け始めています。お子様の課題の進捗状況や得意な面を視覚的に分かりやすく表示できるように、開発を進めております。 職員間で使用感を共有し、職員と保護者の方の双方が使いやすいツールになるように、開発チームと情報を共有して参ります。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0		
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0		

	設問	回答（人数）		職員の意見	事業所からの回答 （改善内容又は改善目標）
		はい	いいえ		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	建物内の保育園へ通うお子さんに対する支援について連携する機会があるが、もっと多くの機会、対象の機関があると良い。	地域に根差した支援を広げていくため、関係機関と連携する機会を増やし、お子様とご家族の支援に繋げてまいります。
	23 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			医療的ケアや重症心身障がいのある児童が今年度は通所していない	
	24 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			医療的ケアや重症心身障がいのある児童が今年度は通所していない	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	・共有の為の情報をもとめ、求めに応じて提供している ・これまで利用児が通う幼保の情報を把握する仕組みがなかったようなので、“移行支援として”全員に対して支援内容の情報共有と相互理解を図るものがないかあったのか不明です。	就学前のお子様の保護者様ご希望の場合は、保育園や幼稚園へスタッフが訪問し、お子様の様子を担当者間で共有しています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	・支援会議がある場合に参加し、取り組んでいる ・情報共有を求められた場合は作成していたようだが、全員に行う必要はないのかどうか。 ・情報共有シートを作成している。 ・必要と希望がある場合に、関係機関への情報シートの作成と共有を行っている	就学前のお子様の保護者様ご希望の場合は、就学先に情報共有するための書面を作成しています。また、件数は少ないながら、小学校へ直接伺って担当者会議に参加させていただくこともありました。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	支援室に来所いただきモニタリングやその他連携をしている	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	多くの子どもが併設の支援センターに立ち寄って利用している	
29 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	3			
30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0			
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	8	0	eラーニングや集合研修等厚くサポートしている		

	設問	回答（人数）		職員の意見	事業所からの回答 （改善内容又は改善目標）
		はい	いいえ		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0		
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	・コロナ禍のためオンラインでの開催ですが、保護者研修会で、保護者同士の交流を作っています。 ・全体研修（コロナのためオンライン）の場で保護者同士情報交換する時間を設けているが今後さらに積極的に設けられると良い	コロナ禍では、オンラインで保護者向け研修会を開催しておりました。保護者同士の交流会のご希望は、ご利用の皆様からもご希望を頂いておりますので、今後はより多くの皆様に参加しやすい開催方法を模索してまいります。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	メールまたは電話にて丁寧に対応している	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	SNS等で発信している	SNSやメールでの発信に加えて、年に一度アニュアルレポートを作成し、全ての保護者様にお知らせしています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	・個人名と療育データを別で管理してコード化している ・支援内容と個人が特定できる情報は別で管理され、通し番号による管理がされている	支援の中で得られました全ての個人情報その他のデータは、二重に施錠可能な場所に保管し、その管理は事業責任者が行っております。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3		
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	周知と訓練の部分は不十分だと感じる	建物内の他機関と合同で災害時訓練を行っているため、開催が不定期となっております。より多くのご利用者様に避難経路等の情報を共有するため、周知方法を工夫して参ります。
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0			

非常時等の対応	設問	回答（人数）		職員の意見	事業所からの回答 （改善内容又は改善目標）
		はい	いいえ		
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	予防接種の把握はしていない	ご利用者様の皆様に「救急医療情報」として持病、服薬、アレルギー、その他のお身体の具合、かかりつけ病院を伺っています。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	0		保護者の方にアレルギーの有無を伺った上で、おやつを取り違えないように留意しています。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・拘束を行う決定をしていない ・身体拘束を行わないので支援計画に記載がない 	法人内で身体拘束廃止に向けての対策や、虐待防止のためのガイドラインを定めています。職員間で情報を共有する研修を開催し、防止に努めます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。